

令和2年12月

農福連携活動報告

N0.2

特定非営利活動法人
千葉県障害者就労事業振興センター

農福連携 落花生プロジェクト

千葉県を代表する農作物である落花生。その落花生の生産に農福連携事業としてチャレンジしています。

収穫作業（実証）

全農千葉様と社会福祉法人まごころ様の協力のもと、成田営農技術センターの試験ほ場にて落花生収穫作業の実地検証を行いました。
農家側が求める作業内容や完成度、福祉側が求める作業料金および、その妥当性、実際に作業を行う利用者の安全面ややりがい、作業への反応など、様々な面から検討をしました。

10/22(火)掘り取り・野干し作業

前日に鍬入れした場合と鍬入れ無の場合の2パターンを検証。中腰の姿勢が多くつらい作業でしたが、皆さん大変意欲的に取り組んでいました。



10/29(月)ぼち積み作業

バランス良く高く積むのにコツが要る作業。全農千葉様の指導の下、皆で力を合わせきれいに積むことができ、全農さんからも合格点をいただきました。



種子用落花生の剥き実作業

以前は殻付きで販売していましたが、カビや割れ等の不良が多く、剥いて良品だけを選別したものを販売したいとの声を受け、振興センターが全農千葉様より一昨年から受けている作業です。開始当初は1品種、昨年は3品種、今年度は全品種（総量10t）が作業対象となる予定です。



収穫作業

今回の検証を基にチラシを作成し、具体的な作業内容や料金を各落花生農家へ提示し、来シーズンの作業依頼を募る予定です。

今後の展開

播種（種まき）作業

収穫作業同様に、来シーズンは実地検証を行う予定です。
他にもマルチ除去等の作業も検証していく予定です。

農福連携サポーター活動報告（11月）

農福連携サポーターの活動第1弾！



四街道市にある農業者の方からの依頼で夏野菜の処分（モロヘイヤ、なす、ピーマンを抜いて指定の場所に積む）を「青空協同組合」のみなさんで行っていただきました。



サポーターの方には事前に現場に行き、作業内容等、依頼者の希望など確認していただいた上で、障害を持った方たち（利用者）が現場で作業を行いました。当日は利用者のみなさんが作業に慣れていたこともあり、スムーズに作業が進み、2時間ほどで完了したとのこと。

今後も活動内容を報告していきます。



12月11・12日（金・土） 「第3回農福マルシェinペリエ千葉」開催！



今年も農福マルシェを開催し、多くの県民の皆様にお越しいただきました。

県内全域から15事業所のみなさまが参加し、新鮮野菜、花卉、農産加工品、焼き菓子など品数豊富に販売しました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、チーバ君の出番もなく寂しい売り場になってしまいかも…と心配していましたが、当日は販売していただいた事業所のみなさんが雰囲気盛り上げて下さいました。



販売会場に農福連携サポーターの方、また多くの関係者の皆様にご協力いただきながら無事に開催することができました。

この場をお借りして感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、いわゆるB型事業所の仕事が少ない状況ですが、農福のお仕事はおかげさまでいまだ多くのお声掛けをいただいております。また、あらためてご報告いたします。